

## 随意契約結果表(委託等契約)

所属名	企業局電気課
契約締結年月日	令和 2 年 1 0 月 2 9 日
契約者名	東京電力エナジーパートナー (株)
契約名	P2G システム技術開発事業 (水素 E S P 業務委託)
契約金額 (税込み)	2 2 0, 0 0 0, 0 0 0 円
随意契約理由	<p>本業務は、P 2 G システム技術開発事業に伴い、CO 2 フリー水素を実際に、工場・商業施設で利用し、経済・技術成立性評価を実証するものである。</p> <p>N E D O から受託した P 2 G システム技術開発事業のうち「経済・技術成立性評価」において、CO 2 フリー水素を普及させるため新たな手法として水素エネルギー・サービス・プロバイダー (E S P) の事業モデルを共同事業者の東京ホールディングスと一体となって考案した。</p> <p>事業モデルの実証については、N E D O 受託契約に基づき、東京電力ホールディングスの傘下であり、同社におけるエネルギー供給サービスを所掌する上記企業と契約するものである。</p> <p>よって、地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 4 条第 1 項第 2 号の規定に基づき、当該企業と随意契約とする。</p> <p>N E D O 受託契約書抜粋</p> <p>② Power To Gas システム経済・技術成立性評価</p> <p>将来の水素流通手法として提案する E S P によるエネルギー供給を実証で実践するため、本事業の共同事業者である東京電力ホールディングスの傘下であり、同社におけるエネルギー供給サービスを所掌する東京電力エナジーパートナーの協力のもと、電力・水素の総合的な運用による経済性の向上に資する実証体制を構築する。</p>
随意契約の適用条項	地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 4 第 1 項第 2 号